

管内の基幹産業である酪農や牛乳乳製品を応援するため、酪農に対する理解醸成及び牛乳乳製品の消費拡大につながる企画やPR活動を行う。

○ 「宗谷の酪農を伝える」パネル展の開催

現在厳しい生産環境にある酪農家を支え、これからは牛乳を安定して供給していただくため、地域の方々に酪農への理解と、応援を得られるよう、パネル展をキタカラビル（稚内市）にて開催。

（4月18日～4月27日）



JA宗谷地区青年部による声かけと牛乳のお渡し



パネル展の様子（キタカラビル内）



○ 「宗谷酪農の魅力を伝える」アイスづくり体験会の実施

宗谷酪農の魅力を発信するため、管外からの観光客を対象に、地域の魅力を伝える講話や宗谷産生乳を使用したアイスづくり体験会を工房レティエ（豊富町）にて実施。

（6月9日）



アイスづくり体験の様子



宗谷地域の魅力についての講話



アイスの試食の様子



チーズの試食の様子

宗谷酪農セミナーの開催

R5.7 宗谷総合振興局農務課

目的

就農や農業分野への就職を目指す農業系大学生を対象に、新規就農や酪農関連産業の人材確保に向けて、管内への誘致に向けたPR活動を行う。

今年度の取組

道内外の大学で計355名が参加。併せて管内市町村等と連携し、個別相談を実施。

○開催場所、セミナー参加人数

R5.5.9 日本大学生物資源科学部（神奈川県）	116名
R5.5.11 日本獣医生命科学大学（東京都）	57名
〃 東京農業大学農学部（神奈川県）	73名
R5.5.19 酪農学園大学（江別市）	109名

○内容

- ・宗谷地域・宗谷農業の紹介
- ・酪農家の就農事例紹介 ※農繁期のため、zoomで対応
農業者：杉山 愛美 氏（浜頓別町）
高橋 真彰 氏（枝幸町）
- ・酪農関連産業の紹介

これまでの取組

宗谷管内での暮らしや酪農の特徴、若手地域農業者による就農事例、酪農を支える関連職業の紹介や、各市町村等による個別相談を実施 ※酪農学園大学、日本大学、日本獣医生命科学大学、東京農業大学の4校で実施

- R元 セミナー参加者 311名
- R2、R3 新型コロナウイルスまん延防止のため、各大学にセミナー動画をDVDにて配布
- R4 セミナー参加者 365名

○個別相談参加団体

【道内】JA北宗谷、浜頓別町「ゆめ酪農」育てる会、JA東宗谷、なかとんべつ動物病院、中頓別町役場、JA宗谷南、豊富町農業担い手育成センター、JA幌延町、幌延町、北海道農業公社

【道外】稚内市、豊富町農業担い手育成センター（豊富町役場、JA北宗谷）

○アンケート結果から

【道内】

- ・宗谷の農業について実際に働いている方から生の声を聞いてよかったです。
- ・酪農経営をする上でとっておいた方がよい資格があれば聞いてみたい。
- ・酪農を支えている職業がたくさんあり、驚いた。

【道外】

- ・とても伸び伸びと仕事ができるイメージがついた。サポートが手厚いと感じた。
- ・のどかで自由に過ごせそうだと感じた。花粉が少ないのは良い。
- ・生き物に関わるお仕事なので、1日中つきっきりでお世話をするのかと思いましたが、意外と自由時間を持ちながら働くことができると知りました。
- ・手当が充実していることと、酪農に関わる人たちの連携がしっかりしていて、酪農を始めやすい環境が整っていると思いました。
- ・様々な面から酪農事業に関われるということを知り、とても参考になりました。
- ・カメラを通して見えた景色は魅力的でした。



酪農学園大学



酪農学園大学（個別相談）



インタビューの様子（zoom中継）



日本大学生物資源科学部



日本獣医生命科学大学



東京農業大学農学部



東京農業大学農学部（個別相談）

目的

北海道での漁業就業を希望する方々と漁業の担い手を求める地域の漁業協同組合・漁業者等が集まる相談会に出展し、漁業を担う人材の確保と定着を図る（H21年度～）

これまでの取組

＜R2～4年度までの宗谷（利礼3町）地域の状況＞
延べ21団体が出展し、最終、11名の就業希望者が短期の漁業体験研修を経て、長期研修に進んだ。

	宗谷からの 出展団体数	漁業体験研修 参加者数	長期研修 参加者数
令和2年度	5	2	2
令和3年度	9	7	4
令和4年度	7	4	5

＜説明＞



今年度の取組

＜令和5年度の対応＞

【1回目】

開催日：5月27日（土）

場 所：札幌市（ホテルライフオーソ札幌）

出展者：利礼3町からは7団体が出展

結 果：2団体が各1名を指名しマッチング

【2回目】

開催日：令和6年2月下旬を予定

場 所：札幌市

出展者：未定

＜漁業就業希望者と面談＞



子ども鉄道乗車体験

R5.7 宗谷総合振興局地域政策課

事業概要

地域公共交通の将来の利用者となる子どもたちに、鉄道やバス・フェリーの乗車体験を通じて、公共交通手段を身近に感じてもらい、鉄道の利用促進やマイルール意識の醸成を図る

これまでの取組

	参加者	内容
R1	48名（稚内市）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道乗車体験（稚内駅⇒幌延駅） 沿線施設見学（トナカイ牧場等）
R2	20名 （浜頓別町、中頓別町、枝幸町）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道乗車体験（音威子府⇒幌延駅） 沿線施設見学（トナカイ牧場等） バス講座
R3	8名 （礼文町、利尻町、利尻富士町）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道乗車体験（抜海駅⇒稚内駅） バス講座、JR講座
R4	第1回 20名 （離島編）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道乗車体験（抜海駅⇒稚内駅） フェリー船内見学、JR施設見学
	第2回 66名 （本土編）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道乗車体験（稚内駅⇔幌延駅） 稚内空港内施設見学



< 抜海駅での改札体験 >



< 車両基地の見学 >



< 幌延駅での記念撮影 >

今年度の取組

< 開催日程及び内容 >

第1回目 5月13日（土）

募集範囲 礼文町、利尻町及び利尻富士町の小学生

参加人数 20名

鉄道乗車区間 抜海駅⇒稚内駅間

内容 ・バス乗り方講座

・抜海駅での改札体験

・フェリー船内、JR保線施設の見学



< 保線車両内見学 >



< 稚内駅での記念撮影 >

第2回目 10月中（予定）

募集範囲 離島3町以外の管内7市町村の小学生

鉄道乗車区間 幌延駅⇔稚内駅間

内容 ・稚内駅・幌延駅での切符購入・改札体験

・稚内空港内の施設見学 等